

目標達成計画

作成日：平成 23 年 2 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご本人やご家族に意見や要望に対応した事がその方のみで完結しており、他の利用者家族に知っていただく事ができていない。一つの家に住む家族であるから皆で理解していこうとの取り組むことが出来ていなかった。	些細なことでも皆に知っていただき、ご家族を巻き込んだ運営を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と対応したことを記録に残す。 ・3か月ごとの預かり金通知を含む書類郵送の際に、その期間にあった出来事や対応した事をお知らせする。 ・写真等活用し日々の生活を知っていただく。 	6ヶ月
2	1	理念に沿ったケアが行えているか・・・定期的に理念を見直し評価する事が不十分であった。	理念に沿ったケアを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のケア会議で出来ていることの確認とスタッフの意識統一を行い連携をもつ。 	6ヶ月
3	40~44	季節的な要因もあったが、全体的に活動量が減ってきている。食を大切に考え、身体機能維持が出来るようケアに繋げていく事が課題。	生活リハビリも含め、運動を取り入れて健康維持を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を大切に考えメニュー等に配慮する。 ・全員が参加してホーム内で交流が深まるような運動・身体機能を維持出来るよう個々に合った運動をとり入れて健康維持を図る。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。